

いきいき・ふれあいトーク開催

町政懇談会を今年も各分野ごとに「いきいき・ふれあいトーク」として開催しています。5月は福祉・ボランティア関係、6月は、文化、スポーツ関係の方々を対象に開催。各分野ごとにさまざまな視点から意見交換が行われました。次は、子育て世代を対象に開催の予定で、最終回は、10月に広く一般対象に開催予定です。今月号ではこれまで開催の主な内容を「紹介します。」意見、「ご提案等は、充分検討し、今後の町政に活かし、心のふれあうまちづくりをめざします。」

◆印は参加者 ▼印は町長他、町の発言です。掲載の都合上、一部編集して掲載しています。



いきいき

福祉ボランティア

ふれあいトーク

5月28日開催 35人参加
すこやか健康センター

地域福祉の推進について

◆役場の制度ではないが社会福祉協議会に福祉推進委員の制度がある。各町内会に推進委員がいるが、活用しきれていない。行政も、もつこの制度を活用すべきと思う。

◆（社会福祉協議会関係者から発言）各町内会の理解が深まっていない実情がある。町内会は任意団体ではあるが、社会

福祉協議会が中心となって地域住民が自ら動く地域福祉をすすめていきたい。特に、行政でできない部分、目のいき届かない部分を地域のみなさんと一緒にやっていきたい。

◆今の社会状況は、行政も社会福祉協議会も入っていきにくい難しい部分がたくさんある。そこは、行政と社会福祉協議会、そして町内会と一緒に協力して取り組んでいかななくてはならない。社会福祉協議会と相談しながら、いい方向にしていきたい。

独居老人等への支援

福祉の心のつながり

◆独居老人など、具合が悪くて雪かきができない人などは、どこに言えばいいのか。

◆役場福祉課で独居老人世帯などに対する除雪サービスを実施している。町内に家族がないなどの場合で、制度があるので申し込みをいただければと思う。

独居の人は役場でわかるんだから、役場のほうから直接こころいう制度があるから利用しませんか

◆広報などで毎年周知しているが、見ない人もいる。行政からの周知も必要だが、周囲の誰かが「こころいうのがあるよ」って、声をかけることも大切。周囲がそういう気持ちをもつことが大切で、協力をお願いしたい。

民生委員も福祉推進委員も声をかける役割がある。地域のみんなの意識が大切。そのためにも、ボランティアの心をもって、町のみんなで何かして盛り上げることが大切。そこに行政の力も加わるという。そうしていくことで、福祉の心がつながっていくと思う。

おせっかいと思われても困るが、臨機応変に声をかけていくことが大切ですね。

はいかい高齢者等 SOS ネットワーク

行方不明となった際の捜索

大切。周囲がそういう気持ちをもつことが大切で、協力をお願いしたい。

◆民生委員も福祉推進委員も声をかける役割がある。地域のみんなの意識が大切。そのためにも、ボランティアの心をもって、町のみんなで何かして盛り上げることが大切。そこに行政の力も加わるという。そうしていくことで、福祉の心がつながっていくと思う。

◆おせっかいと思われても困るが、臨機応変に声をかけていくことが大切ですね。

はいかい高齢者等 SOS ネットワーク

行方不明となった際の捜索

大切。周囲がそういう気持ちをもつことが大切で、協力をお願いしたい。

◆民生委員も福祉推進委員も声をかける役割がある。地域のみんなの意識が大切。そのためにも、ボランティアの心をもって、町のみんなで何かして盛り上げることが大切。そこに行政の力も加わるという。そうしていくことで、福祉の心がつながっていくと思う。

◆おせっかいと思われても困るが、臨機応変に声をかけていくことが大切ですね。

はいかい高齢者等 SOS ネットワーク

行方不明となった際の捜索

大切。周囲がそういう気持ちをもつことが大切で、協力をお願いしたい。

◆民生委員も福祉推進委員も声をかける役割がある。地域のみんなの意識が大切。そのためにも、ボランティアの心をもって、町のみんなで何かして盛り上げることが大切。そこに行政の力も加わるという。そうしていくことで、福祉の心がつながっていくと思う。



いきいき文化

ふれあいトーク

6月28日開催
中央公民館 10人参加

文化公演について

◆元気がない時代、明るいことを考えたい。文化協会の事業で文化公演を検討したが、実施する場合、補助などをお願いできるか。

▼予算時期の前であれば金額によっては可能と思う。多くの人が集まるような早い時期を呼ぶにはかなり早い時期からの検討が必要になる。

◆公演の内容は、検討委員会のようなところで、みんなの意見を聞いて決めればいいと思う。

▼高齢者と若者の温度差もあり、難しいので、そういう団体があって民間の意見も聞くことができればと思う。

◆公演費用が高額で難しい場合は、苦前、初山別と一緒に広域でやることも可能と思うがどうか。

▼3町村で一緒に本当に実施したいものがあれば、そうい

どの場のような施設を考慮していただけなのか。

▼空いている公共施設はほとんどないし、空いていても老朽化していて修繕にかなりの費用がかかるので、検討させていただきたい。

少年団の町のバス使用

いきいきスポーツ

6月27日開催
総合体育館 8人参加

◆スポーツ少年団は全部で6団体だが、全体で年3回しか使えないと聞く。せめて、1団体で年1回使えるようにできないか。

▼改善して、昨年からは1団体で年に1回使えるようになってきている。

剣道授業の安全面は

今年から学校の体育授業で

◆今年から学校の体育授業で剣道が取り入れられるが、安全面は大丈夫か？また、指導者は？

▼学校においては、充分、安全に配慮した授業が展開されること

と思う。指導者の意見では授業は初歩的な動作のみで、打ち合いにはならないと思う。指導者は羽幌は体育教師を予定。経験者もいると聞くが、間に合わなければ外部講師をお願いしながら対応することになる。

スポーツ施設の整備を

武道館がポロポロの状態。特に床がガタガタ。なんとか修理をしてほしい。利用は延びていて、武道館では足りずに総合体育館も利用している状況。

◆全面張替えはかなりの費用がかかる。今後施設をどうしていくのかを見直さなくてはならない時期にきている。全体計画の中で見直しをしていかななくてはならないと思っ

スポーツ公園全体をどうしていくのかを聞きたい。陸上競技場はトラックとフィールドが草で境目が無い状態。少子化で、大規模スポーツから陸上などの小規模スポーツにシフトしていくことが考えられるが、そういうことも含めて、公園全体を考えてほしい。

陸上競技場でありながら、大会時には少年野球の練習場に様変わりするとか、公園全体としては多目的な利用になる。来年度、スポーツ公園の長寿画計画を予定している。公園全体をどうしていくかについて調査、検討をするので、そこでまた協議の場が出てくると思う。

◆ゲートボール場について、羽幌が中間地点なので、管内大会の開催などもある。しかし、造成した第三コートが傾斜になっていて敬遠される。練習でも嫌がられている。できれば、土を入れて整地してほしい。

▼現地を見て対応を検討したい。（後日、現地を確認し、町が土を提供して、ゲートボール連合で整地対応することとしました）



う考え方はあると思う。

羽幌出身有名人の展示施設を

◆中央公民館は、町の文化の殿堂。羽幌町出身の有名人書の中野北溟さんや、漫画の椎名軽穂さんの常設展示を設けてはどうか。今、展示する動きがあり話が進んでいると聞くが、ぜひ、実現して形にしたい。

▼今回は、中野さんについて話が進んでいる。これまでいろいろな話があったが実現できなかった。他の方々について、チャンスがあれば今後考えていきたい。

もつと文化活動を

◆文化連盟とサークル連絡協議会が一緒になって10年が経つ。現在は、39団体あるが、



どの団体も高齢化して、活動が大変になっている。新しい方々に、文化協会に入っていたり活動してほしいと思う。積極的に加入するよう誘導してもらえないか。

▼個人的に文化活動をしていても、会に入っていない人もいると思う。文化協会への加入を強制はできないが、文化的な活動にもつと目を向けてということですね。

◆文化は癒しの場であり、ストレス発散にもなる。文化的な部分を目覚めさせてほしい。◆好きなことをして生きがいを見つけ仲間づくりをすればいろいろな事を乗り越えられる。

▼高齢化の中で、町全体の動きがどこか鈍くなっていると思う。文化を引き継いでいく、町の文化を守っていくことも大切。文化は町の元気の源となる。文化へ目を向けていくこともしていきたいと思う。

意見交換の主な内容は町ホームページでご覧いただけます。

お問い合わせ

総務課広報広聴係

☎ 62・1211

この夏の節電 役場や町の公共施設で節電実施中

全国的な今夏の電力不足が心配されています。北海道電力管内においても電力不足に備えるため、一昨年比7%の節電が求められています。

羽幌町では「公共施設節電計画」を策定し、各種の節電対策を実施しています。各対象施設を利用される町民のみなさまには、ご不便・ご不自由をおかけすることもあるかと思いますが、節電の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。



実施期間

平成24年7月23日(月)～9月28日(金)

※この期間以外にも、経費削減の観点から節電に努めます。

実施施設

役場本庁舎 / 中央公民館 / すこやか健康センター
老人憩いの家 / 子ども発達支援センター / 勤労者
研修センター / 勤労青少年ホーム

※多くの町民が利用する施設や、施設の管理上電力の削減が困難な施設は対象外にしていますが、住民サービスの低下を招かぬよう配慮した上で、節電を実施します。

削減目標

一昨年(平成22年)同月の使用電力に対し、全体で7%以上の削減を目指します。

オロ坊も
節電するよ!



照明などは

- ・ 始業前、昼休み、始業後は、可能な限り消灯。
- ・ 未使用の会議室、トイレや書庫などの消灯を徹底。
- ・ 通路や階段など共有部分の部分消灯を実施。

OA機器、その他の機器類は

- ・ 昼休み等、長時間席を離れる時は、パソコンの電源を切る。パソコンの画面は照度をエコモードで使用。
- ・ 退庁時、OA機器は支障が無い限り電源プラグを抜くことを徹底する。(待機電力の節約)
- ・ 職員のエレベーターの使用は、原則禁止。(荷物等を運搬する場合などを除く。)
- ・ 停止しても支障の無い自動ドアは常時開放する。
- ・ 電気ポット等の使用は朝や昼のみとするなど、極力、使用を控える。

お問い合わせ 町民課環境衛生係 ☎ 68-7003(課直通)